

# 乙女道

時代は乙女!  
乙女ワールドな京都

乙女な休日のぞいてみませんか。  
木漏れ日の中、お散歩気分でユラリと  
めぐるレトロなお店。乙女時間へようこそ。

© JUNICHI NAKAHARA / ひまわりや

## PRESENT

第1特集掲載店で5,000円以上お支払いの際に「京都:コロ  
ンを見た」と言うと、4/2(水)~14(月)に京都高島屋で開催  
される「生誕100周年記念 中原淳一展」の鑑賞券(800円)を  
プレゼント! ※無くなり次第終了



表示価格は2014年3月取材時の価格です。消費税率改正により変動する場合がございます。  
ご利用時は、各店舗へご確認ください。

撮影/伊藤信 取材/石井真理子、水谷友紀(本誌編集部) 文/石井真理子(本誌編集部)  
衣裳・商品協力/彼方此方屋(P10)、布屋みさやま(P11) デザイン/石井千香子(コイズミデザインファクトリー)

TITLE PAGE 撮影協力

●北野天満宮

かふえ 苔だんご

☎075-465-1087

上京区大文字町264

11:30~日没まで 不定休





●東洞院六角  
布屋みさやま

ぬのやみさやま  
☎075-231-8126

創業300年余の呉服メーカー外与が展開する和雑貨のセレクトショップ。町屋をイメージした広い店内にはテーマ別に商品が並び、ゆったりと買い物を楽しめる。セレクトされている雑貨は、長く使える品質の良さと生活を豊かにするもの、そして、物を大切にしている日本人の心に寄り添ったものが置かれている。



中京区東洞院六角下ル  
10:30~19:30  
年4回休  
<http://www.nunoyamisayama.com/>

小物をさがす  
楽しみ



遊び心満載の根付。  
根付 ●クローバー 1,050円  
●とんぼ玉 2,940円



集めると楽しいかも！  
カワイイ絵柄の鼻緒留め。  
●●鼻緒留め 1,575円



帯留め  
貝で作られたものや象牙を思わせる精巧なプラスチックのものも。  
着物用のアクセサリアイテム。  
シェル丸形 2,520円~  
花モチーフ 6,090円  
葉っぱモチーフ 3,990円  
シェル格子 四角 3,990円/丸型 4,200円



着物の下に着用する、ちょっと新感覚。

●富小路六角  
京都縮織 山城

きょうとちぢみおり やましろ  
☎075-221-4456

肌着にとどまらないデザイン性の高さと豊富なラインナップが好評な、ちぢみ一筋創業60余年の老舗。吸汗性と速乾性・伸縮性に優れた京ちぢみは、綿100%でふんわり、さらりとした優しい肌ざわり。特に、ステテコは夏に着物の肌着として利用者急増中。



中京区富小路三条下ル朝倉町539  
11:00~19:00  
不定休  
<http://yamashiro.biz/>



真摯なまなざしが魅力的なオーナー。



着物伊達袴 6,300円  
アウターとしても人気の半袖付きTシャツ。桜・弁柄・京葉の全3色。



ステテコ 5,460円  
ゆるく履けるおしゃれなステテコ。ルームウェアにも。全5柄16色。



1階はオリジナルの木綿着物、  
2階はリサイクル着物がいっぱい。掘り出し物を探してみてください。

●仏光寺柳馬場  
彼方此方屋

おちこちや  
☎075-344-4566

レトロなりサイクル着物や小物類・オリジナルの商品まで、幅広く取り揃える。買取・お直し・加工はもちろん、着付けやコーディネートなど、どんな事にもスタッフが気軽に相談に乗ってくれる。着物初心者の方あなたも是非。



下京区仏光寺通柳馬場東入ル  
仏光寺東町112-1  
11:00~18:00  
月曜、第2火曜休  
<http://ochicochiya.com/>



ビーズの草履  
2,100円

セレクトしたのは  
こちら

足袋  
(サンプル品)

帯締め 630円

正絹縮織り帯揚げ 2,100円

ビーズのバッグ 3,150円

塩瀬の染帯  
花模様 3,150円  
染小紋 4,725円



コロン

乙女な作り方

春うらな休日にはちょっと着物でおでかけ。  
乙女気分を満喫してみませんか？  
いつもとちがう風景を楽しみませんか？





乙女な時間はほんの一瞬。  
乙女と少女の違いって？  
乙女はコーヒーを飲むんです。

コーヒー 400円  
チーズケーキ  
L 450円 / S 350円  
他に週替わりごはんもあり  
(750円、終日・なくなり次第終了)



●丹波橋  
喫茶オルガン

きっさオルガン

☎075-366-8135

心地よい音楽とやわらかく包み込んでくれるような温かい店内は、自然な優しい時間を約束してくれる。仲良し夫婦が営む喫茶は、珈琲・食事がご主人担当。お菓子作りは奥さま担当。2人にお店の好きな時間帯を聞くと「午後3時頃かな。柔らかな陽の光がいいですよ」と、ご主人。「私は夜が好きです。店内の光が外に漏れる感じが好き。外からの風景がいい」と、奥さま。違いがあるから夫婦は円満。乙女は見習いに行ってみよう。



下京区中堂寺橋筋町7-12  
11:00~19:00  
木曜休  
<http://d.hatena.ne.jp/kissaorgan/>

オルガン×乙女

乙女なCafeを探しに



パンケーキ×乙女

●今出川大宮

Cafe Rhinebeck

カフェ ラインベック

☎075-451-1208

平野颯子さんが手がけるパイとケーキの店松之助の姉妹店はパンケーキ専門。ふわっふわの生地をすっきりした甘さのメープルシロップに浸して、とろける食感を楽しんで。2013年にはニューヨークに進出。ニューヨークの乙女たちの心をときめかせているはず。

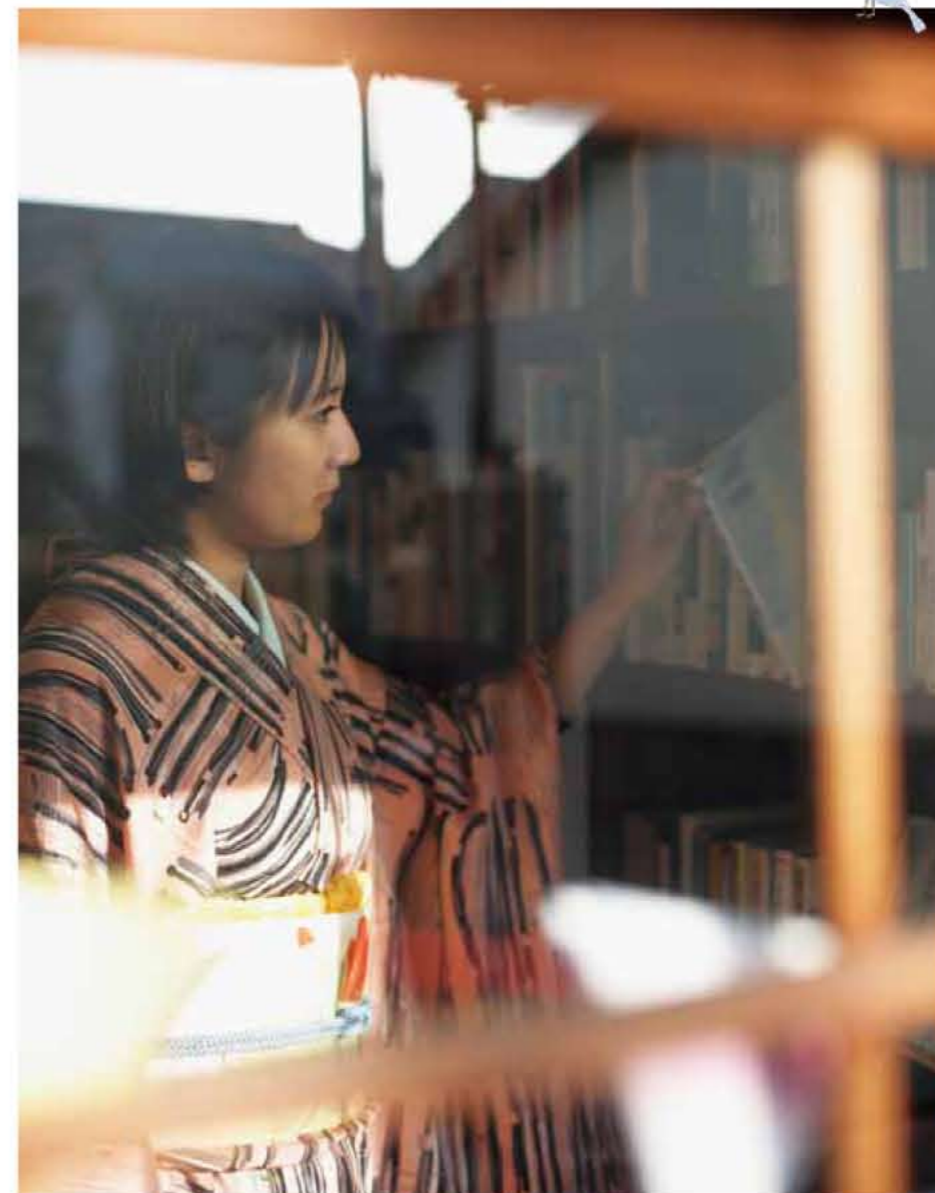


上京区大宮通中立売上ル石薬師町692  
8:00~18:00  
月・火休(祝日の場合は営業)  
<http://www.matsunosukepie.com/>



和洋折衷のクラシカルな空間。  
中庭には四季折々の花が咲く。

サワークリームブラックカレンツパンケーキ シングル 840円  
サワークリームのコクとカシスの酸味、メープルシロップの甘さが絶妙!



乙女登場—可愛い小鳥にやさしい風  
大好きな本にアメ玉。今好きなもの…  
これからどんな好きなものが増えていくのかしら。





乙女な古書を探しに行こう

乙女×古書



●西陣  
マヤルカ古書店

マヤルカこしょてん  
☎090-1039-5393

ロシア語で“私の手”という意味のカワイイ店名の古書店。西陣の路地奥に「おいで、おいで」と誘われるままに迷い込んで、たどりついて…という気分。絵本・女性好みの古書や雑誌、そして、作家の雑貨が揃う。「絵本は子供さん向けだから状態のいいものを。手に触れたり口でかじったり(笑)されますもんね」と中村オーナー。オーナーが愛してやまないこけし達がにっこりほほ笑んだ。



上京区上長者町通千本東入ル  
愛染寺町488-6  
11:00~18:00  
木・金、第2・4日曜休  
<http://mayaruka.com/>



古書から聞こえてくる  
乙女のささやき。  
感じ取ればあなたも古書乙女。



●堀川寺之内  
町家古本はんのき

まちやふるほんはんのき  
☎075-414-6566

築100年の町屋と古書のあがかわしい香りが溶け込む。3人の古書店のオーナーが、それぞれの好みの古書を持ち寄って静かに競い合う、小さな店内。「古書との出会いは一期一会。気に入った瞬間に自分のものにしてください。次に訪れた時はなくなってしまっているかも」とオーナーの1人でもある中村さんが静かに語る。包み込んでくれるような空気がとにかく居心地がよく、ずっといたくなってしまう。



上京区小川通寺之内下ル挽木町518  
12:00~19:00  
不定休  
<http://machiyaosyohannoki.blog114.fc2.com/>



卯晴アフタヌーンティセット 1,000円  
約40種から選べる紅茶と、ケーキやパイなど3種盛合せ。

紅茶×乙女

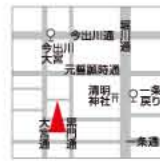


茶葉やティーバッグの販売も。  
レトロ可愛い缶はギフトにも◎

●今出川大宮  
町家紅茶館 卯晴

まちやこうちゃん うはる  
☎075-441-4772

築100年の町家を改装したカフェ。本やランプ、雑貨など乙女心をくすぐる品々に囲まれながら、ゆったりと時間を忘れてくつろぐことができる。自然素材にこだわった素朴なスイーツは、香り高い紅茶と相性抜群。



上京区大宮通笹屋町下ル  
石薬師町689-13  
11:30~17:00過ぎ(16:30LO)  
日・祝休(他、不定休あり)  
<http://www.uharu.com/>



手作りラスク純生クリーム  
とフレッシュフルーツのボ  
リュームパフェ 1,300円  
カプチーノ 600円  
(セットで200円引)

●祇園・宮川町  
カフェ・オパール

☎075-525-7117

オーナー小川さんの世界観とこだわりが内装・食(化学調味料・マーガリン・ショートニング・白砂糖不使用)から感じられるカフェ。「今の自分のできる範囲で努力してカフェを育てています」と、小川さん。ちょっぴり仄暗い店内は、照明がぼんやりと、物思いにふけったりするのにぴったり。



東山区大和太路通四条下ル3丁目  
博多町68  
12:00~21:00LO  
火曜、第3水曜休  
<http://www.cafeopal.com/>



乙女の物思い  
憂鬱も：楽しい。  
悲しくても：うれしい。  
明日はいい事、あるかな。

物思い×乙女

●今出川

## UCHU wagashi

ウチュウワガシ

☎075-201-4933

不思議な店名の落雁(らくがん)専門店。遊びぬいた素材と和三盆糖で作られた落雁は、口の中でスーッと溶けて上品な甘みだけが残る。乙女の気持ちをワクワクさせるキュートなデザイン。おもたせ・プレゼントにぴったり。



上京区猪熊通上立売下ル藤木町786  
10:00~18:00  
月曜休  
<http://www.uchu-wagashi.jp/>



fukiiose 730円  
落雁と金平糖をきゅっと詰めた小さなひと箱。夏には涼しげなmintがお目見え。※写真のものは販売中、春限定fukiioseの販売は未定。



Drawing 630円 遊んで楽しい、食べておいしい。6色20個のピースで好きな形を作ってみて。



●寺町二条

## 村上開新堂

むらかみかいしんどう

☎075-231-1058

明治40年創業、京都最古の老舗洋菓子店。昭和10年築の建物は、年代もののタイル貼りの床、木とガラスのショーケースなど店内をのぞくだけでも一見の価値あり。京都の乙女に愛され続ける最古のスイーツ。その味は優しく、逆に新しさを感じられる。



中京区寺町通二条上ル常盤木町62  
10:00~18:00  
日・祝、第3月曜休



ロシアケーキ 各189円  
レーズンやジャムの乗った素朴な焼き菓子は、つい手が伸びるおいしさ。



好事福庫(こうずぶくろ) 494円(11~3月限定)  
池波正太郎も好んだみかんゼリー。皮を器にするアイデアは創業当時から。



進化する 乙女の楽しみ

## NEWな乙女スイーツ



●市役所前

## 一之船入 un café Le Petit Suetomi

いちのふないり あんカフェル・プティ・スエトミ

☎075-211-5110

明治26年創業の京菓子司 末富と京都ホテルオークラがコラボしたカフェ。高瀬川の船溜りとして唯一現存する"史蹟 一之船入"を眺めながら、季節の和菓子や軽食をシャンパンで楽しむ、乙女の新しいカフェの過ごし方を提案。"末富ブルー"が壁面を鮮やかに彩る。



中京区一之船入町384 ヤサカ河原町ビル1階  
10:00~20:00  
無休  
<http://okura.kyotohotel.co.jp/restaurant/suetomi/>



華ふうせん 1,050円  
(28枚入、テイクアウトのみ)  
さっくり軽い焼焼きせんべい。季節によって変わる焼印が可愛い。

変わらない乙女の楽しみ

## むかしも今も乙女大好きスイーツ



店内では、丁寧に作られたサンドイッチやコーヒーも味わえる。



●祇園

## 切通し 進々堂

きりとおし しんしんどう

☎075-561-3029

祇園の人々に愛され続ける店の看板商品のゼリーは、舞妓さんが名付け親で『みどり〜の』『あかい〜の』『きいろい〜の』の3種類。果物が浮かないように丁寧に作られたゼリーは、もっちりした弾力とジューシーな甘酸っぱさが魅力。ひとくち食べれば乙女気分が味わえるはず。



東山区祇園町北側254  
10:00~16:30LO  
(季節により異なる、菓子販売は18:00まで)  
月曜休  
※4/1~30は喫茶のみ休業



みどり〜の/あかい〜の 各350円  
メロン味とイチゴ味。ごろんと入った果物が色鮮やか。



小さいもなか こしあん/つぶあん 各157円  
(イトインはセットで315円)  
上品な甘さのきめ細かい船を薄手の皮に包んだひとくちサイズのもなか。